

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	入札契約事務
-----	--------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市契約規則		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	●実施(補助)期間自 継続 ～ 至

担当部	総務部	担当課	検査契約課
担当係	契約係	内線	2296 課 No. 10050
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)	
基本計画	章名	第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり		入札契約業務を一元化することで、効率的で専門性の高い業務の執行を行い、信頼感のある透明で公正な行政運営を行います。	
	節名	第1節 効率的で質の高い市役所づくり			
	細節名	第3 行政の透明性の向上と適切な情報管理			
	施策名	②市政に対する信頼性の向上	該当ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン					
事業区分	新規	●	継続	施策No.	41-03-02

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項														
<p>入札・契約事務に関して、透明性、公平性、競争性を確保しながら市役所全体を一元的に管理する。また、電子入札の導入について検討し、効率的な事務処理の推進を図る。</p> <p>市が発注する工事、業務、物品等について入札から契約まで施行する。入札契約事務に関する窓口が一本化され、顧客満足度がアップする。</p> <p>事業の対象者(交付先) 市担当課、市発注に関係する業者</p> <p>事業費(百万円) ※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。</p> <p>財源内訳(インット)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一般財源</td> <td style="width: 50%;">5</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他()</td> <td></td> </tr> </table>	一般財源	5	国庫支出金		県支出金		起債()		その他()		<ul style="list-style-type: none"> ・入札契約業務 ・工事・業務・物品等 ・設計図書の電子データ配布 ・単価契約品目/発注回数 ・拡大 ・公開見積合せの充実 ・物品指名制度業務 ・変更・追加登録 ・電子入札導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札契約業務 ・工事・業務・物品/役務 ・設計図書の電子データ配布 ・工事入札結果のHP公表 ・郵便入札の実施(物品/役務) ・支払事務の集中化(単契) ・物品制度業務 ・登録替え ・電子入札導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札契約業務 ・工事・業務・物品/役務 ・設計図書の電子データ配布 ・工事入札結果のHP公表 ・郵便入札の実施(物品/役務) ・支払事務の集中化(単契) ・物品制度業務 ・変更・追加登録 ・電子入札導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札契約業務 ・工事・業務・物品/役務 ・設計図書の電子データ配布 ・工事入札結果のHP公表 ・郵便入札の実施(物品/役務) ・支払事務の集中化(単契) ・物品指名業務 ・登録替え ・電子入札導入の検討 	<p style="text-align: center;">H19決算額</p> <p style="text-align: center;">H20決算額</p> <p style="text-align: center;">H21決算額</p> <p style="text-align: center;">H22予算額</p> <p style="text-align: center;">H19～H22合計</p>	<p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">10</p>	<p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">10</p>	<p style="text-align: center;">10</p> <p style="text-align: center;">10</p>	<p style="text-align: center;">10</p> <p style="text-align: center;">10</p>	<p>(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
一般財源	5																			
国庫支出金																				
県支出金																				
起債()																				
その他()																				